

## 宇宙通信アドバイザーボード（第5回）議事要旨

日時：令和7年2月25日（火）15：00～16：40

場所：ハイブリッド（第3特別会議室＋オンライン）

出席者：梅比良座長、石田構成員、加保構成員、小塚構成員、小紫構成員

### 議題

- （1）宇宙戦略基金（令和6年度補正・総務省分）における技術開発テーマ（案）について

### 議事要旨

梅比良座長により、議題に沿って議事を進行。

議題（1）について、事務局より説明が行われ、その後、各構成員より議論が行われた。議論の概要は次のとおり。

- 衛星光通信の重要性は理解。その上で、衛星光通信はこれまで政府全体で様々な支援がなされており、今回募集する技術テーマとの関係を可能な範囲で説明できると良いのではないかな。
- ステークホルダー評価は事業化の可能性を高める上で有効な可能性がある。ただし、実際には応募段階でステークホルダーから明確な意見を伺うことは難しいため、提案者にステークホルダーとどのような会話をしているかを説明してもらうに留めるなど、提案者がより緻密な事業計画を考えることを促す程度の位置づけとしてはどうか。
- 今後の中期的課題として、ステアリングボードからの提言にある「国際連携を加速させるための仕組み」を検討するのも意味があるのではないかな。衛星光通信は、世界的にも技術的なハードルはまだ高く、日本のみで衛星間光通信を実現することは容易ではないところ、光通信の実現を志向する海外機関との共同開発や co-funding 等について、検討をする価値はあるのではないかな。
- 事業性の評価については、オペレーターとベンダーとで求めるべき計画は異なるのではないかな。ベンダーはグローバルな市場での戦略がなければ事業化が困難な状況であり、

世界でどのようなアライアンスを組み、どう販売していくのかといったことを計画で書かれていくべきではないか。一方で、オペレータはまずは国内での社会実装を担うべきであり、最初の一步としてどのように日本で社会実装していくかの計画が書かれるべきではないか。その上で、必要に応じて、グローバル市場も含めた事業性を評価するのが適当ではないか。

- 経営層のコミットメントには様々なレベルがあり得るため、提案者が何をする必要があるかがわかるように書いていただく必要があるのではないかな。
- テーマ②については、新規の技術であるというだけの優位性ではなく、最終的に事業化する際に優位性があるものとする必要がある。
- テーマ③について、「製造基盤確立」というテーマ名は、製造プロセスの高度化や量産化に関する取組にも焦点を当てると理解。高度な端末等を開発する能力と量産化の能力は、異なる能力であることも多いため、どちらに重点を置くものかを明確にしてはどうか。
- テーマ③について、調査の中で、衛星光通信に関する法制度や国際ルールが今後どのように整備され得るかを調査し、官・民が今後果たしていくべき役割の検討に繋げてはどうか。
- テーマ④について、2つの課題を1つのテーマに大括りしたのは良いアイデア。ただし、テーマ名が汎用的な言葉となっており、想定する研究開発と異なるものが出てくる可能性があるため、提案者のイメージに資するテーマ名としてはどうか。
- テーマ⑤について、衛星との直接通信を利用したサービスを喚起していくことが、非宇宙プレーヤーの関心・期待度を高めることに繋がる可能性がある。そうした応用の観点を含めて広がりが見えるよう、実施方針本文に書いてもいいのではないかな。
- テーマ⑤について、我が国独自の低軌道コンステレーション構築を今回目指すことは困難であると理解。その上で、インフラからアプリケーションまでのどのレイヤにフォーカスして展開していくかを提案させることは、アイデアとしてはあり得るのではないかな。
- テーマ⑤について、今後、グローバルにサービスを提供していくためには、海外のどのレイヤの事業者とどのように協働していくかを提案者に考えてもらうことが重要であ

り、こうした点を評価の観点等に入れていくことも考えられないか。

- 「海外事業者と認識を一定程度共有できていることを確認する」については、どのような認識を共有すべきと考えているかが読み取りにくい。求めるものを具体化する記載としてはどうか。
- 衛星ダイレクト通信には、衛星に基地局機能を搭載する方式としない方式とがあり、両方に挑戦し続けた方がいい。この研究開発は、地上の電信電話サービスを宇宙に実装していくことに向けてのものと理解しており、その観点からは、ダイレクト通信というよりも、地上と衛星の統合運用のための周波数共用技術の方が本質的ではないか。
- 月面との通信については、現在行っているフィージビリティスタディや事業者の投資検討状況を踏まえて今後議論を進めていくということと理解。

以上